

What is claimed is;

1. 無線通信手段で接続された画像表示装置とデータ処理装置とから構成されるワイヤレスディスプレイシステムであって、前記ワイヤレスディスプレイシステムは、

- 5 前記画像表示装置に対し、データを入出力するデータ入出力手段と  
前記無線通信手段に対して、データ形式とプロトコルの変換を行なう入出力データ変換手段と、  
前記データ処理装置に対して、前記データ入出力手段があたかも直接接続されているかのように、仮想的なデータ入出力処理を行なう入出力処理仮想化手段と、

を備え、

前記データ入出力手段と前記入出力データ変換手段は前記画像表示装置に設けられ、

前記入出力処理仮想化手段は前記データ処理装置側に設けられ、

前記画像表示装置と前記データ処理装置との間で通信される、データ入出力に関する全データは、前記入出力データ変換手段と前記入出力処理仮想化手段を通して相互に送受信される。

2. 請求項1記載のワイヤレスディスプレイシステムは、

- 20 前記画像表示装置は省電力制御手段を更に備え、

前記省電力制御手段は、前記画像表示装置が一定時間操作されない場合、前記画像表示装置を第1の省電力モードにする。

3. 請求項2記載のワイヤレスディスプレイシステムで、

- 25 前記画像表示装置が第1の省電力状態で、前記データ入出力手段が所定時間未使用の場合、前記省電力制御手段は前記画像表示装置を第1の省電力モードより更に省電力である第2の省電力モードにする。

4. 請求項2あるいは3記載のワイヤレスディスプレイシステムで、

前記画像表示装置は画像を表示する表示手段と、

利用者が操作を行う操作手段を更に備え、

前記省電力制御手段は、第1の省電力モード時、前記表示手段と前記操作手段を省電力状態にする。

5

5. 請求項1、2あるいは3記載のワイヤレスディスプレイシステムで、

前記無線通信手段は、前記データ処理装置から送信され、前記画像表示装置に表示される画像データを含む全データの通信レートを測定する手段

を備え、

前記通信レートが前記無線通信の実効通信レートの一定割合を超えたら、前記画像データの更新を一定間隔で間引くことにより、前記無線通信の通信レートを制御する。

5. 請求項1、2あるいは3記載のワイヤレスディスプレイシステムで、

前記データ入出力手段からの入力データを、前記データ処理装置と前記画像表示装置との間の無線接続時の接続認証に、あるいは、前記データ処理装置の利用者認証に使用する。

6. 請求項1、2あるいは3記載のワイヤレスディスプレイシステムで、

前記入出力手段が汎用のシリアル通信インタフェースである

7. 請求項1、2あるいは3記載のワイヤレスディスプレイシステムで、

前記データ入出力手段が、バーコードリーダ、テスター、デジタルカメラ、カードリーダ、スキャナ、GPSの少なくともいずれか一つである。

25

8. 前記画像表示装置と前記データ処理装置を備えるワイヤレスディスプレイシステムの通信の方法は、

(a) 前記画像表示装置に対するデータを入出力する

(b) 前記無線通信に対して、データ形式とプロトコルを変換する

(c) 前記データ処理装置に対して、あたかもデータ入出力処理を仮想的に直接行なうかのような、入出力処理を行う

ステップをを備え、

ステップ(a)とステップ(b)は前記画像表示装置側で行なわれ、

5 ステップ(c)は前記データ処理装置側で行なわれ、

前記画像表示装置と前記データ処理装置との間の全通信データは、ステップ(b)とステップ(c)により処理されて、相互に送受信される。

9. 前記画像表示装置と前記データ処理装置を備えたワイアレスディスプレイ  
10 システムの通信を実行するコンピュータプログラムが記録された媒体は、

(a) 前記画像表示装置に対するデータ入出力処理する

(b) 前記無線通信に対して、データ形式とプロトコルを変換する

(c) 前記データ処理装置に対して、あたかもデータ入出力処理を仮想的に直接行なうかのような、入出力処理をする

15 プログラムを備え、

プログラム(a)とプログラム(b)は前記画像表示装置側で行なわれ、

プログラム(c)は前記データ処理装置側で行なわれ、

前記画像表示装置と前記データ処理装置との間の全通信データは、プログラム(b)とプログラム(c)の実行により送受信される。